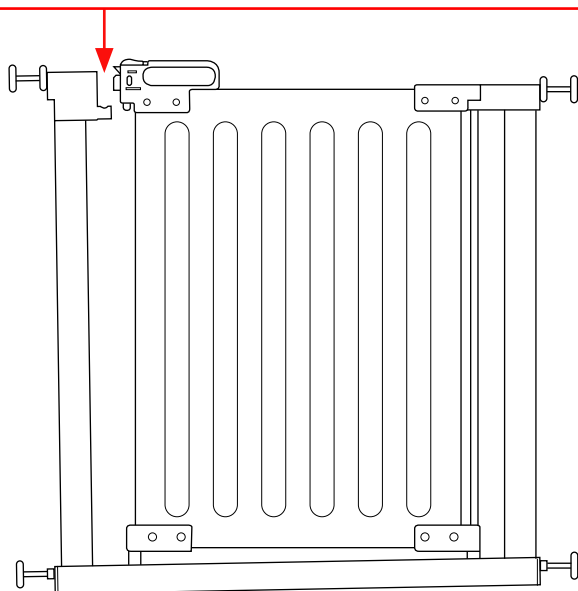


ベビーゲート Denmark-Design 取扱説明書

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。

KATOJI

※支柱上部が開いていますが不良品ではございません。



説明書を読んだ後は大切に保管して下さい。
また、この製品を譲ったり、貸したりする時は
取扱説明書を一緒に付けて下さい。

〈目次〉

使用上の注意	2
支柱上部の注意	2
使用部品	2
取付サイズ	3
組立方法	4
取付前の注意	5
取付方法	5
開閉方法	7
ストッパーの使用方法	8
蛍光カバーの使用方法	8
保証書	9

⚠ 使用上の注意

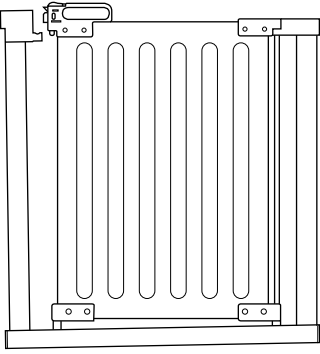

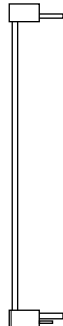
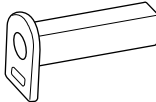
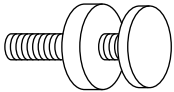

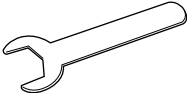
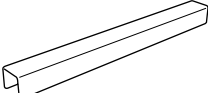

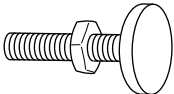







- ◆24ヵ月以下のお子様にご使用下さい。
- ◆操作する際に、手指をはさむ危険性がありますのでご注意下さい。
- ◆階段の上部や窓には取り付けないで下さい。外れると転落事故の原因になります。
- ◆保護者の方はゲートの取り付け後もお子様の動作状況に十分注意して下さい。
- ◆扉の開閉は保護者の方が操作して下さい。
- ◆扉を開閉する場合は、お子様には十分ご注意下さい。
- ◆ゲート付近には台になるようなものは置かないで下さい。
- ◆ゲートをゆすったり、ゲートにぶら下がったり、寄りかかったりしないで下さい。
- ◆ゲートは構造上、下部にフレームがありますので、保護者の方やお子様がつかずかないようご注意下さい。
- ◆ゲートを取り付ける壁面が弱い場合は、壁面がへこんだり、抜けたりする恐れがありますのでご注意下さい。
- ◆本体が故障したり、部品が破損、紛失した場合にはすぐに使用を止めて下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。



⚠ 支柱上部の注意

- ◇取り付ける前は支柱の上部が開いていますが不良品ではありません。取り付け後は閉じた状態になります。
- ◇支柱の上部が開いている分、サイズが少し大きくなっております。取付にくい場合には支柱の上部を内側へ押さえながら取り付けして下さい。

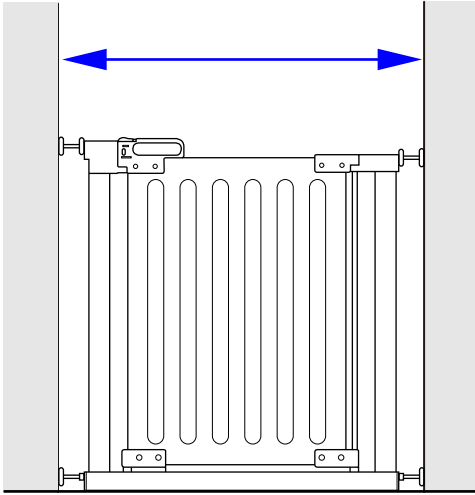
使用部品

 <p>本体×1</p> <p>※説明書内のイラストと実際の商品とは多少形状が異なる場合があります。</p>	 <p>追加フレームL×1</p>	 <p>追加フレームS×1</p>	 <p>キャップ×3</p> <p>※追加フレームL/Sに1個ずつ付いています。</p>	 <p>調節ボルト(上)×2</p>
 <p>ストッパー(左右)×各1</p>	 <p>スパナ×1</p>	 <p>蛍光カバー×1</p>	 <p>補強キャップ×1</p>	 <p>調節ボルト(下)×2</p>
 <p>ストッパー用ナットL×1</p>	 <p>水平計測器×1</p>	 <p>穴開け針×1</p>	 <p>ネジ×4</p>	 <p>補助キャップ×4</p>
			 <p>六角レンチ×2</p>	 <p>両面テープ×4</p>

取付サイズ

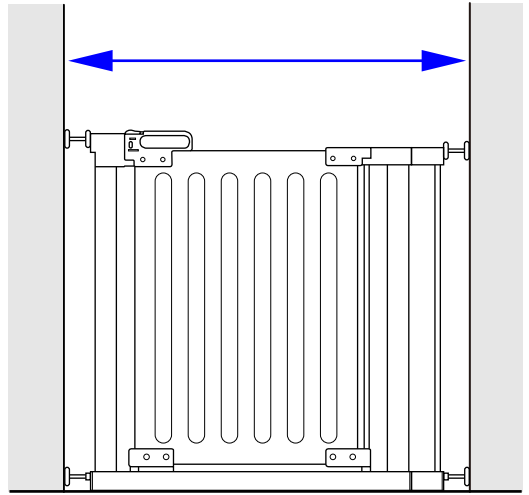
本体のみ

取付サイズ：76～82cm



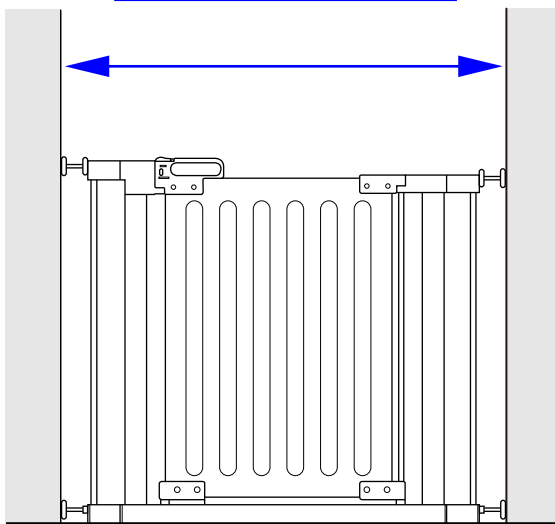
本体+追加フレーム1個

取付サイズ：82～89cm



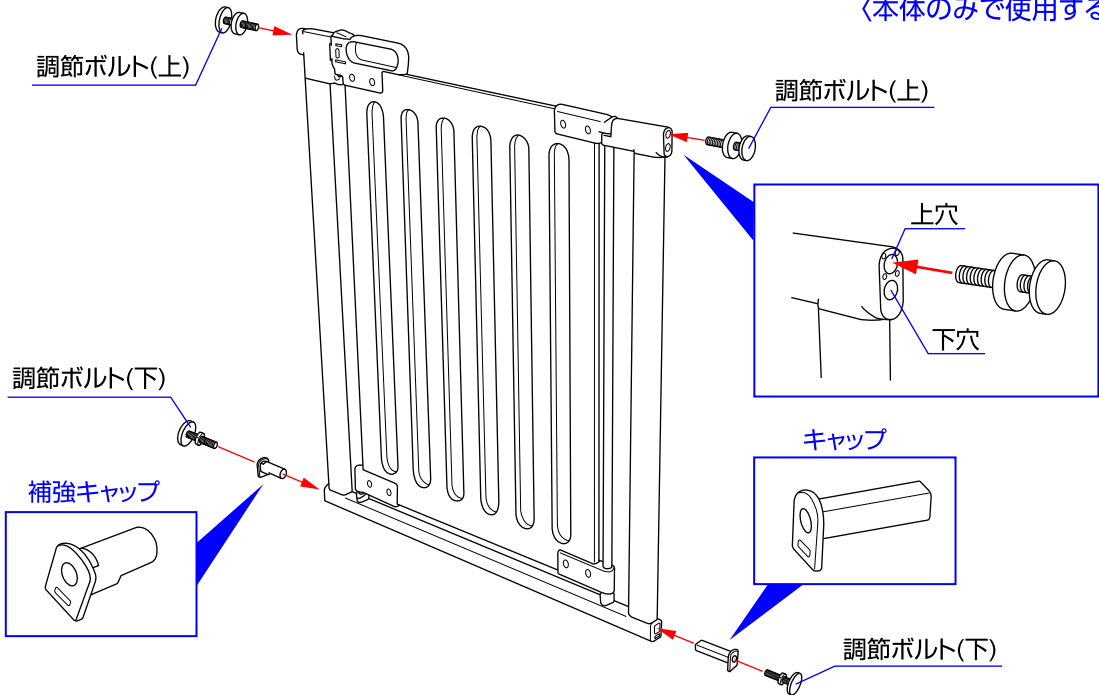
本体+追加フレーム2個

取付サイズ：89～96cm



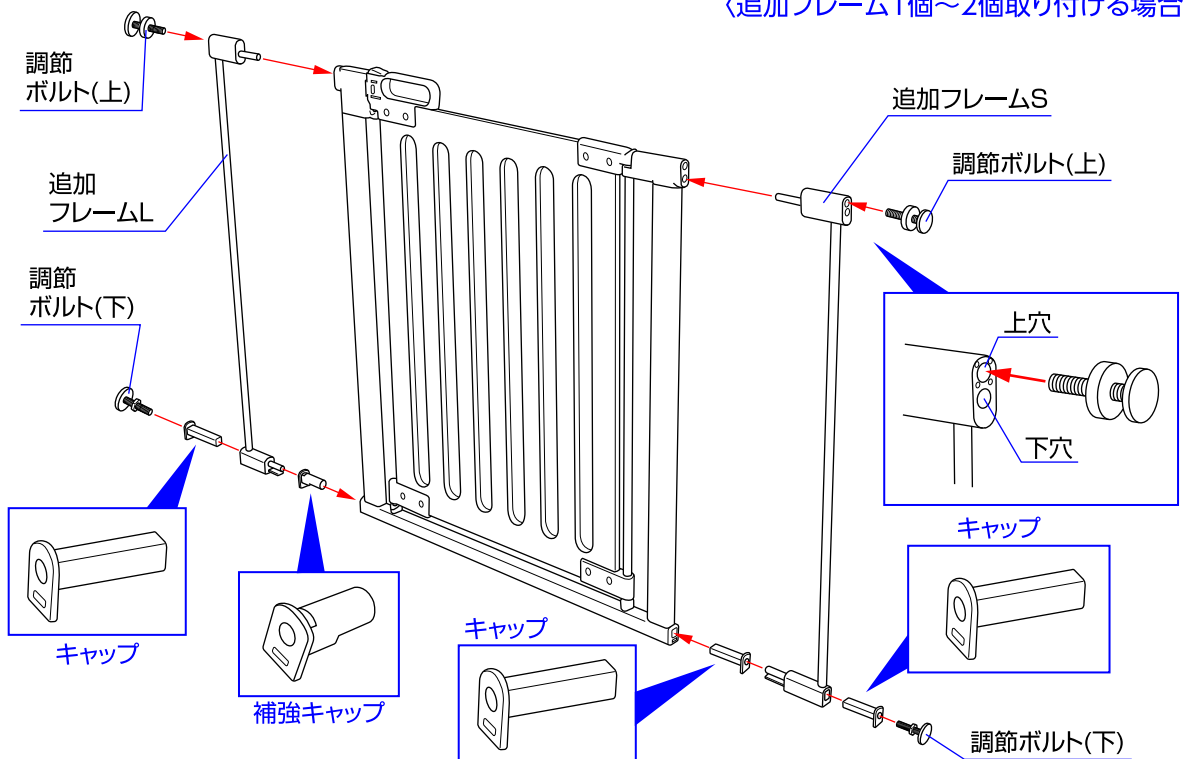
組立方法

〈本体のみで使用する場合〉



◇本体に補強キャップ、キャップ、調節ボルト(上)(下)を図のように差し込んで下さい。調節ボルト(上)は本体の上穴に差し込んで下さい。(下穴は追加フレーム用です。)

〈追加フレーム1個～2個取り付ける場合〉



◇本体に補強キャップ、キャップ、調節ボルト(上)(下)、追加フレームS、Lを図のように差し込んで下さい。調節ボルト(上)は本体の上穴に差し込んで下さい。(下穴は追加フレーム用です。)

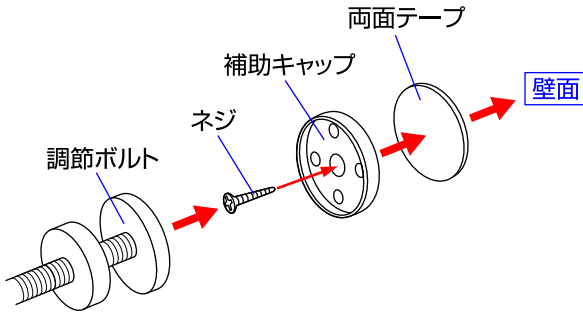
取付前の注意

※本体を壁面等に取り付けるにあたり、補助キャップを必ず使用して下さい。補助キャップの取付方法は下記の2種類からお選び下さい。

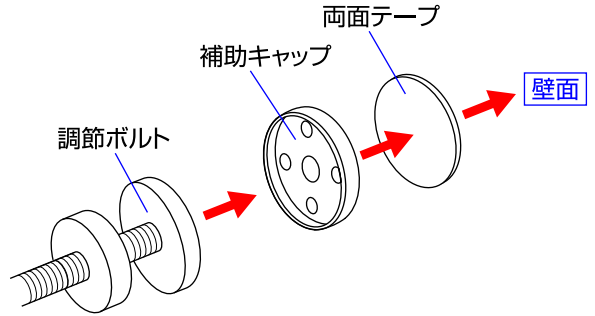
※取り付ける壁面が弱い場合は、壁がへこんだり、抜けたりする恐れがありますのでご注意下さい。

※補助キャップを使用すると壁に汚れ、傷が付きます。

〈補助キャップをネジで取り付ける場合〉



〈補助キャップを両面テープで取り付ける場合〉

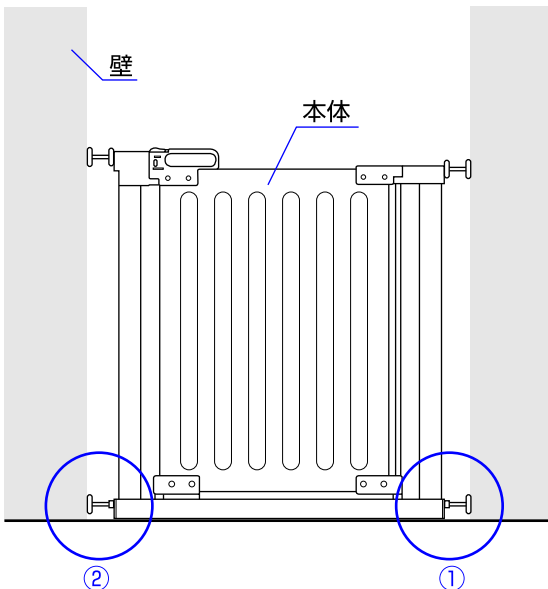


◇補助キャップをネジで壁に取り付けてから、調節ボルトの先端を補助キャップにはめて下さい。

◇補助キャップを両面テープで壁に取り付けてから、調節ボルトの先端を補助キャップにはめて下さい。

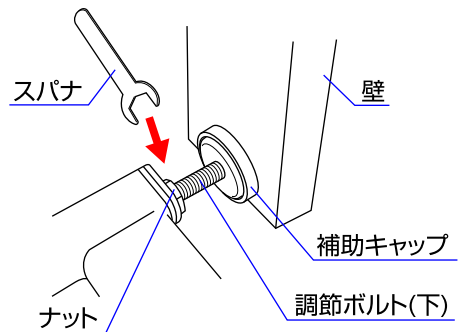
取付方法

1



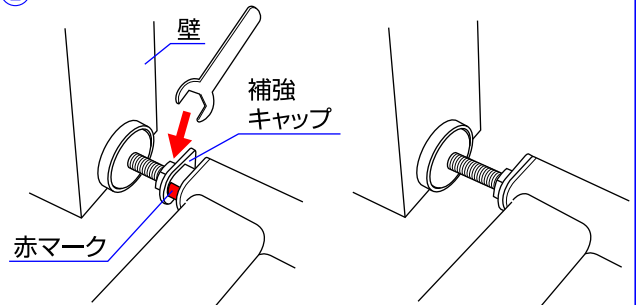
①

※補助キャップと壁の間には両面テープを貼り付けて下さい。



②

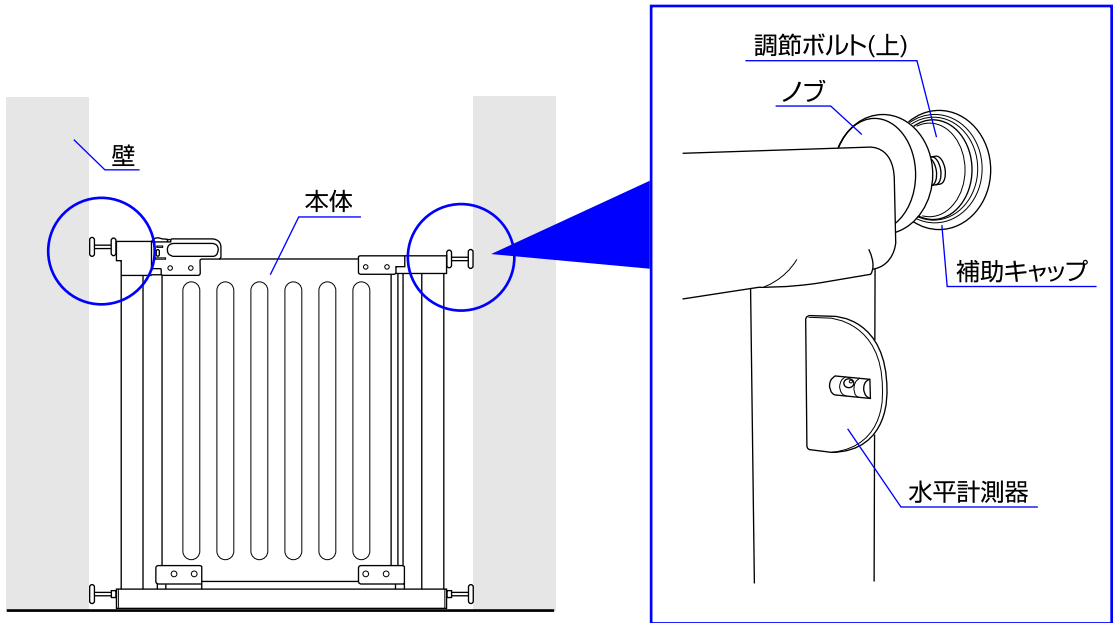
※補助キャップと壁の間には両面テープを貼り付けて下さい。



1. 本体を倒した状態で行って下さい。補助キャップと壁の間には両面テープを貼り付けて下さい。①両側にある調節ボルト(下)のナットをスパナで回して伸ばして下さい。②補強キャップの方は赤マーク見えなくなるまで調節ボルトを伸ばして下さい。※左右の調節ボルトの長さは同じくらいの長さにして下さい。

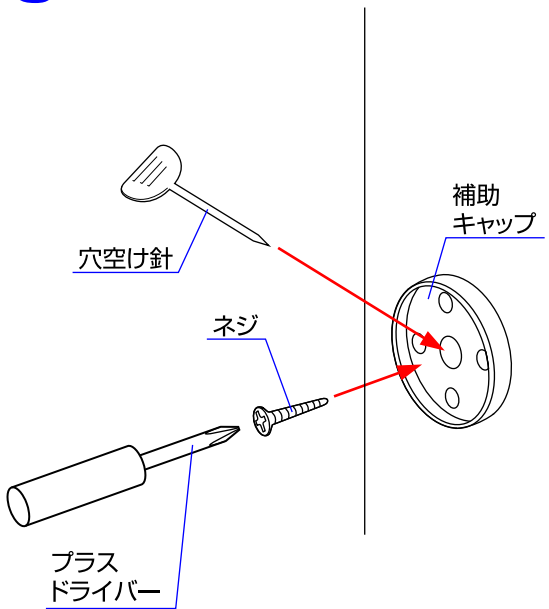
2

※補助キャップと壁の間には両面テープを貼り付けて下さい。



2.本体に水平計測器を貼り付けて中の気泡が中心にくるような位置に調節して下さい。調節ボルト(上)のノブを回し、調節ボルトを伸ばして下さい。※調節ボルトの長さは左右同じくらいの長さにして下さい。

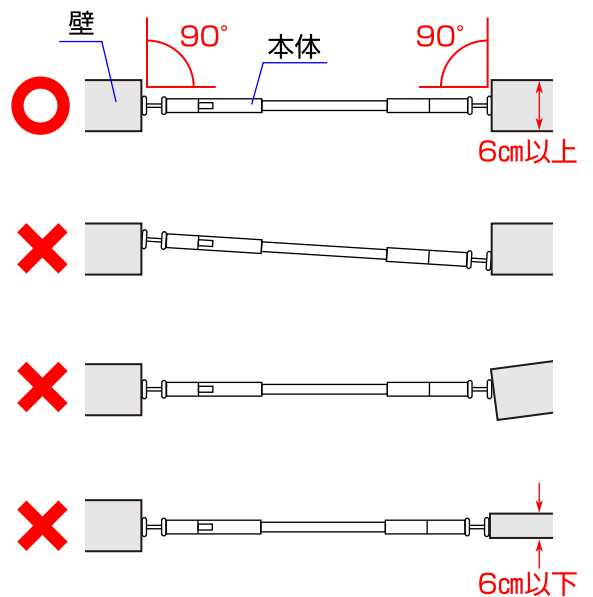
3



3.ネジを使用する場合は、本体を一度取り外して下さい。補助キャップの穴から穴空け針で穴を開け、ネジをプラスドライバーで取り付けて下さい。

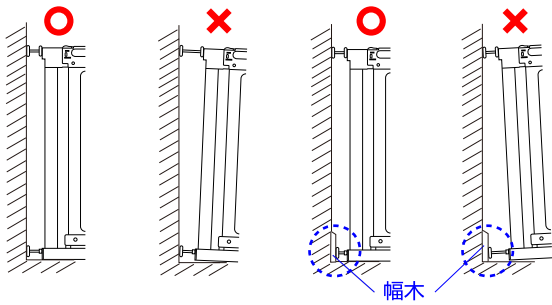
4

〈上から見た図〉

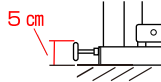


4.本体と壁面が90°になっていることを確認して下さい。また、壁面の厚みが6cm以上であることを確認して下さい。

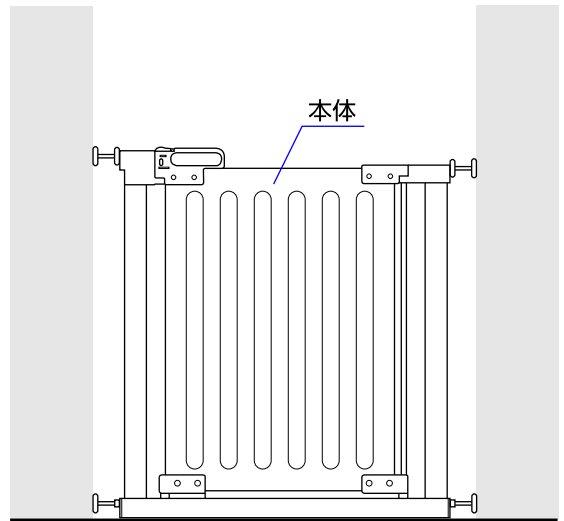
5



※取り付け場所に幅木がある場合、
(幅木の高さが5cm以上)
製品をしっかりと取り付けできない
場合がございます。その場合使用を
中止して下さい。



6

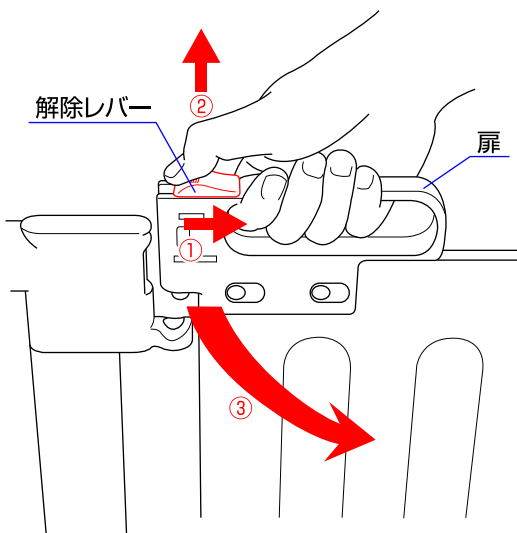


5. 支柱は床に対して垂直になるように注意して取り付けして下さい。特に扉側の支柱は確実に垂直に取り付けて下さい。また、前後に対しても垂直に取り付けて下さい。片側が勢いよく閉まったり、片側が自動で閉まらなかったりという不具合の原因になります。

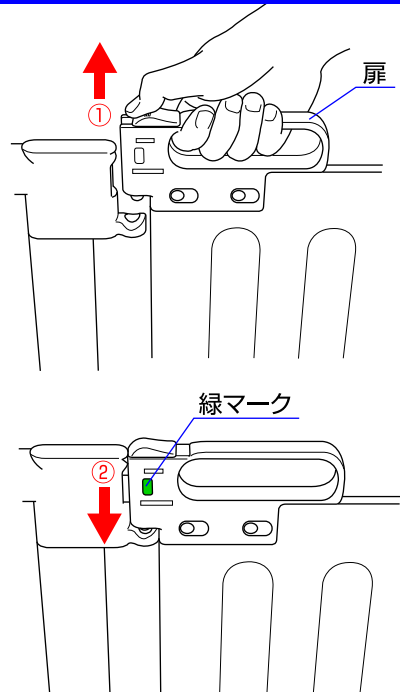
6. 本体が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

開閉方法

1



2

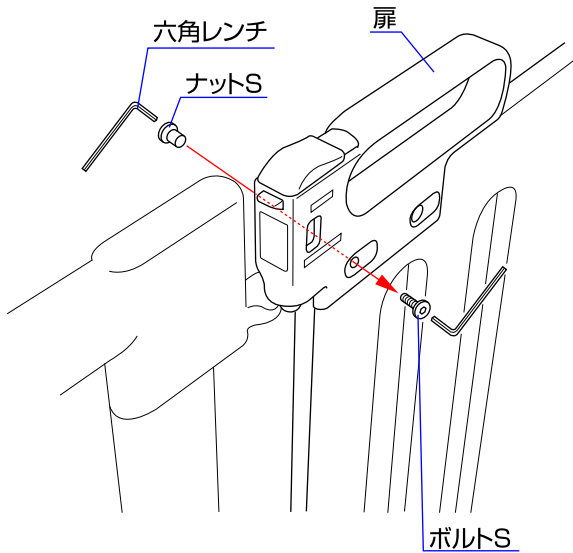


1. 扉を開く場合は、①扉の解除レバーをスライドしながら、
②扉を持ち上げ、③開いて下さい。

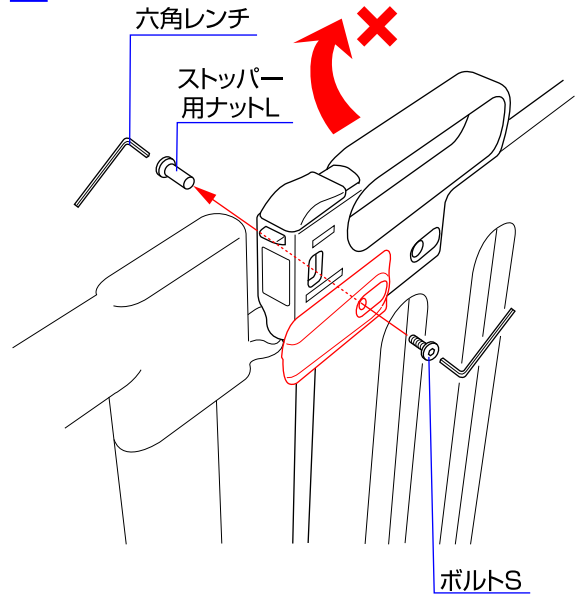
2. 扉を閉める場合は、①扉を持ち上げながら、②下に押し込むように固定して下さい。※扉のマークが緑になっていることを必ず確認して下さい。

ストッパーの使用法

1



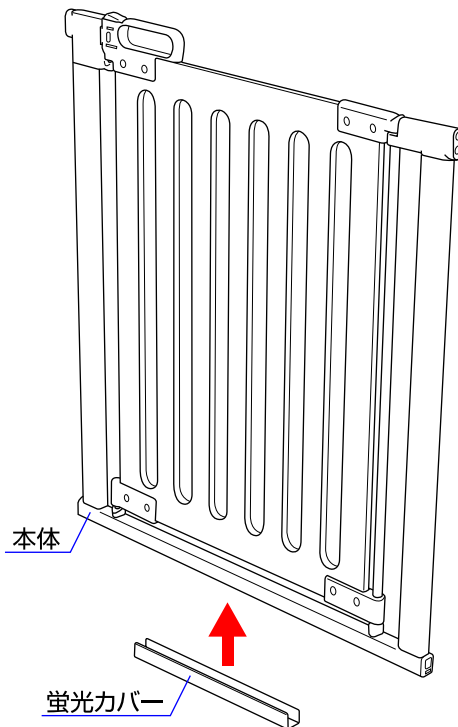
2



1.扉を片側にしか開かないようにしたい場合は、ストッパーを取り付けて下さい。扉に付いているボルトSとナットSを六角レンチで取り外して下さい。

2.開きたい方向のストッパーを取り付け、ボルトSとストッパー用ナットLを六角レンチで締め付けて下さい。ナットSはお子様の手の届かない場所に大切に保管して下さい。

蛍光カバーの使用法



◇蛍光カバーを本体の下側からかぶせてから壁に取り付けると、蛍光カバー部分が暗い場所で光ります。

MEMO

A series of 20 horizontal dashed lines for writing.

※お気づきの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI

発売元 **株式会社カトージ**

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)